

主催：研究・イノベーション学会関西支部

協力：阪南大学

第12回研究会のご案内

今回は、年間テーマ「イノベーションと地域創生」の下、「中国の科学技術」を企画しました。皆様方多数のご参加をお待ちしています。

趣旨：最近のマスコミは、日本の研究力の低下を報じるようになった。世界の研究者の引用する論文数が、中国は伸び、日本は徐々に下がっているからである。中国が質の高い論文数を増やしている背景には、大学が研究開発の拠点として活躍していると考えられる。今回の研究会では、中国の大学に設置されている「協同創新センター」と産学連携への貢献について知見を広めたい。

また、いま世界は、中国の経済の発展動向に関心が集まっている。例えば、中国の「一帯一路」には、国内余剰設備の活用といった政治的なメリットから、協力を通じた影響力の拡大といった政治的な側面も含めて、様々な狙いがある。今回の研究会では、中国経済の現状と、今後どのような発展を見せるかについて議論を深めたい。

講演会プログラム

14:10～15:10「中国の産学連携と大学の協同創新センターについて」

阪南大学大学院 企業情報研究科 教授 洪 詩鴻 氏

15:20～16:20「中国の今後の展開について」

(一財) アジア太平洋研究所 代表理事 岩野 宏 氏

16:20～16:50「総合討論」

17:00～18:00 交流会 あさひピアケラー（あべのハルカス近傍） 交流会費：2,000円

開催日：平成30年7月23日（月）14:00～18:00

会場：阪南大学あべのハルカスキャンパス（23F）

参加費：講演会：1,000円（講演会場）、交流会：2,000円（交流会会場）

参加申込：「第12回研究会申込」と明記の上、お名前、所属及び交流会参加の有無を下記E-mailまたは当Webサイトでお知らせください。

申込先：研究・イノベーション学会関西支部

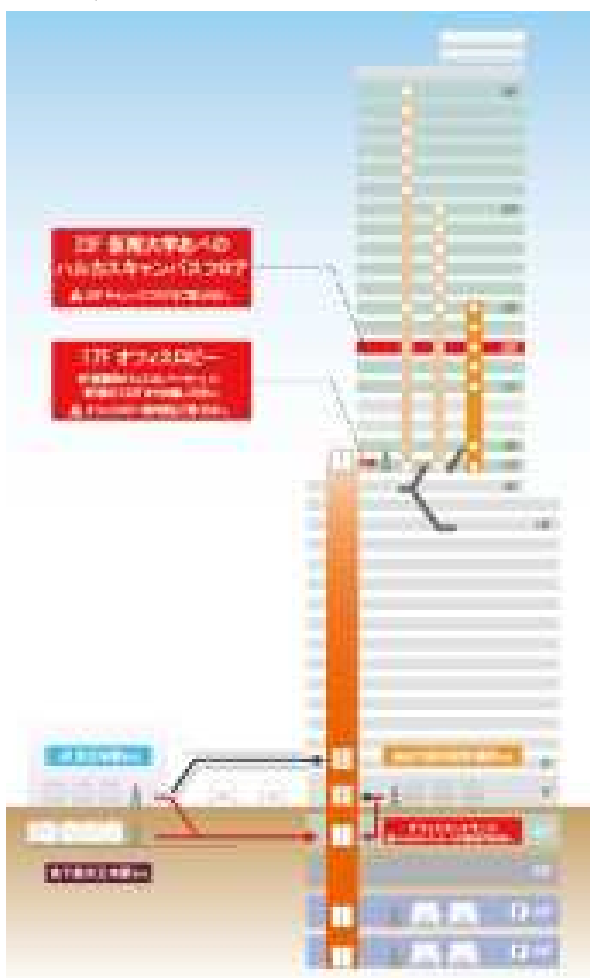
副支部長（事務局の長）西原一嘉 E-mail:nisihara@osakac.ac.jp

会場：阪南大学 あべのハルカスキャンパス アクセス

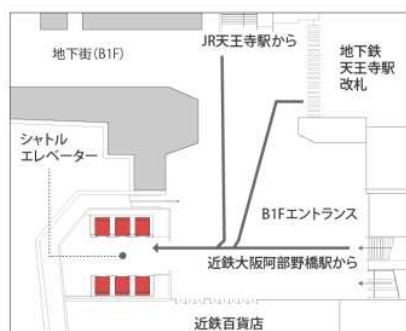
〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43 あべのハルカス 23階
近鉄「大阪阿部野橋駅」から徒歩0分

<http://www.hannan-u.ac.jp/harukasu/mrrf4300000vwwg.html>

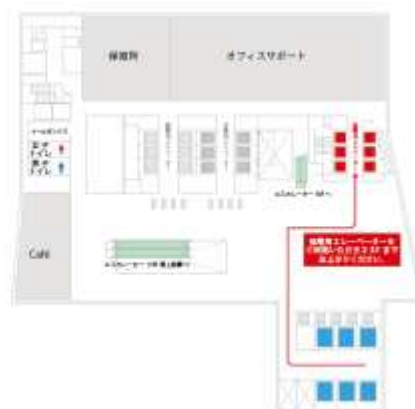
「阪南大学ハルカスキャンパスは」23階オフィスフロアにございます。
地下1階にオフィスエントランスよりシャトルエレベーターに乗り
いただき、17階のオフィスロビーへ。17階でシャトルエレベーターから
低層用オフィスエレベーターに乗り換えていただき、23階で下車してく
ださい。



ハルカスフロアガイド



地下1階オフィスエントランスご案内



1

7階低層用オフィスエレベーターご案内

